

(一社) 佐賀青年会議所 1 月度 国際・交流委員会 議事録

提出日：2022 年 1 月 8 日 (土)

理事長 島内 陽輔 殿

国際・交流委員会

委員長：古賀 智博

議事録作成人：横尾 伸一郎

会議名称 : 2022 年度 1 月委員会

会議開催日時：2022 年 1 月 6 日 (木) 19:30～21:30

会議開催場所：佐賀青年会議所会館 2 階

国際・交流委員会

出席委員 : 古賀委員長、陣内副委員長、今泉副委員長、横尾運営幹事、山本運営幹事、

古賀委員、菱岡委員、高橋委員、谷口委員、

水町委員、小山委員、濱野委員、水田委員

出席者数 (13 名中 10 名、出席率 77%)

オブザーバー：西村副理事長、久保室長

委員会議事内容

司会 副委員長 陣内 宏樹 君

1. 開会

2. JCI Creed 唱和

副委員長 今泉 直人 君

3. JCI MISSION 並びに JCI VISION 唱和

運営幹事 山本 光一郎 君

4. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和、

佐賀青年会議所 70 周年に向けての活動指針唱和

委員 小山 智也 君

5. 議事録作成人の指名

運営幹事 横尾 伸一郎 君

6. 顧問挨拶

顧問 兵働 将崇 君

(委員会終了後、懇親会にて)

お疲れ様です。本日はオブザーブとして委員会に参加出来ず大変申し訳ありませんでした。明けましておめでとうございます。第 1 回目の委員会ということで皆さん、いかがでしたでしょうか。アジェンダを見ながらされているかと思います。委員長をされた経験のある方は特によく分

かられる部分になるかと思いますが、各委員会で意見を出し合って事業をより良いものにして行くというのが大事なところになって参ります。もし意見がないという事であれば、それは「あなたの事業には興味がないですよ。」と言うような事になるかもしれませんので、全員で一生懸命意見を出し合って行きましょう。今回、出席率高いですよね。第1回目からこんな感じなので、絶対盛り上がって行く委員会だと思います。ちょっとグダグダですけども一年間どうぞよろしくお願い致します。

7. 副理事長挨拶

副理事長 西村 誠剛 君

皆様、明けましておめでとうございます。今年一年間よろしくお願い致します。まずは古賀委員長、第1回目の委員会開催おめでとうございます。まず1回目ということで今はすごく緊張されていると思うのですが、すぐ12月になりますので1回1回大切に委員会を開催して頂ければと思います。それに伴って、スタッフの皆様におかれましては、委員長ひとりで委員会を運営するのは無理なので協力をしながら委員会運営をして頂ければと思います。よろしくお願い致します。1月というところで今、色んな取り纏めがあっているかと思います。新年会、総会だったりとか、担当するシニア総会だったりとか、京都会議他諸々あると思いますが、どうしても行事が1月・2月に重なってしまいますけれども、JCは年間スケジュールが決まっておりますので委員会・総会はもちろん、その他行事に際しましては年間スケジュールが決まっているというところで時間を合わせる・作るというのも仕事のうち、JC活動のうちですのでできる限り参加のほどよろしくお願い致します。話したいことはたくさんあるのですが時間も長くなりますのであまり長くは話しません。気になったところだけ話します。まず今のセレモニーですね。理事長からもお話があったのですが、英語ということもあり難しい部分もあり覚えにくいと思います。ただ、これはもう絶対、委員会の時・例会の時・理事会の時など、絶対あるものですので、最初は見ながらも良いので、たとえ間違っても良いので、大きな声で元気良く発声をする様にお願い致します。最後の方は見なくても言えるように段々となって行くと思いますので、その辺、自信がなかったら誰かと一緒に練習しても良いと思いますので、本当にJC活動の大事な部分だと思いますので是非よろしくお願い致します。そんな嫌なこと私もあまり言いたくないので、この辺にしておきたいと思います。一年間よろしくお願いしときます。以上です。

8. 室長挨拶

室長 久保 隆佳 君

皆さん、新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。2022年国際・交流委員会 室長の久保です。古賀委員長、第1回 国際・交流委員会の開催、誠におめでとうございます。またですね、昨年、室会議をさせて頂きまして、皆さんの協力のおかげで、

100パーセント参加の室会議を開催することができました。皆さんのおかげで本当に楽しい室会議をすることができました。本当にありがとうございました。それで自分の出番は終わりかなと思って、あとは委員長のサポートを一年間、しっかりして行こうと思っております。今回、この国際・交流委員会、委員長経験者や副委員長経験者、運営幹事経験者がかなり揃っておりますのでメンバーは申し分ないメンバーが揃っていると思います。あとは昨年、私自身も委員長をさせて頂いて、一番嬉しかったことはメンバーが参加してくれること。それが自分にとっては一番嬉しいことだったかなと思いますので、古賀委員長も皆が参加してくれることが、古賀委員長への恩返しになるのかなと思いますので、皆さんそれぞれ仕事もありますけど、仕事で来られない時は仕方がないですけども、来られる時には少しでも古賀委員長のサポートをして頂ければと思います。昨年から3月例会へ向けて古賀委員長もしっかり頑張って議案等も作っておられます。そこから皆さんの意見をもらいながら、基本方針はもう決まりましたけれども来月が審議の月となっておりますので、皆さんからの貴重な意見をもらって、まず1発目、その前にシニア総会の担いもありますけれども、まず1発目ということで素晴らしい事業ができるように皆さんでしっかりサポートをして頑張って楽しくやって行きましょう。以上です。

9. 委員長挨拶

委員長 古賀 智博 君

明けましておめでとうございます。委員長の古賀 智博です。いよいよ1月から委員会が始まって、先ほど言われましたように第1回目ということで緊張しています。なかなかですね、人前でこんな風に話したりとかする機会というのはなかなかなくて、ここにリアルに来て頂かないとできないことじゃないので、一年間、自分にとっても皆さんにとってもプラスになる様にお付き合いして行きたいなと思っています。それだけ濃い一年を過ごして行きたいなと思っています。こないだの室会議でも皆さん、お酒が強い方ばかりだったので、一年間潰されないように頑張っ行こうと思っています。国際・交流委員会が担った役割というのはメイン事業が新榮との交流というところになって来ますが、実際に現地へ行けるのかどうかはまだまだ不透明な部分もあります。是非、皆さんと一緒に行けるように皆さんとの関係も構築して行きたいなという風に思っています。基本方針に関しても、先日やっと審議が通って、やっと一年間がスタートしたのだなという風に思っていたところなのですが、先ほど言われましたように3月の例会がすぐに協議に入っていくというところで12月・1月はそれに伴ってかなりタイトなスケジュールでやっております。その中でも委員会別の担いというものがそれぞれありますので、是非、未熟な委員長ですけども、皆さんのご協力を頂ければなと思っておりますので一年間よろしくお願い致します。以上です。

10. 【審議事項】

古賀委員長より説明

審－1	2022年度	年間スケジュール（案）承認の件	総務・広報委員会
審－2	2022年度	収支予算（案）承認の件	総務・広報委員会
審－3	2022年度	各委員会基本方針（案）承認の件	総務・広報委員会
審－4	2022年度	1月総会開催計画（案）承認の件	総務・広報委員会
審－5	2022年度	新年会開催計画並びに予算（案）承認の件	ビジネス・防災対策委員会
審－6	2022年度	2月例会開催計画並びに予算（案）承認の件	会員拡大・研修委員会

11. 【協議事項】

協－1	2022年度	3月例会開催計画（案）について	国際・交流委員会
-----	--------	-----------------	----------

意見1		9. 事業内容（目的達成のための手法） 〔開催当日スケジュール〕を 全て全角で統一した方が良い（そういうルール）
意見2		同『グループ学習内容』の③「質問リスト」に関して 質問の文章をやさしい（分かりやすい）表現に 変えた方が良いのではないか。 （質問自体に難しい表現が見られ、 質問自体を理解してもらう事ができず 我々が聞きたい答えを聞く前に躓くことが予想される） 古賀委員長： 質問自体をやさしい表現に変更した場合、 どんなところ分からないのかという 学びの場（学びのチャンス）を 奪ってしまう事になると考えており このままの表現で挑戦をしてみたいところ

意見 3		<p>同「質問リスト」に関して</p> <p>■必ず質問してほしい事（①～⑦）を 書面の一番上に持って来た方が良い</p> <p>（現在、一番上に記載されている＋αに当たる 質問①～⑨はあくまで「必ず聞いて欲しい事」が まずあってこそその質問群である）</p>
意見 4		<p>上記＋αの質問①～⑨に関して</p> <p>全部を聞くことは時間の都合上、難しいと考えられる ため、2～3個選んで質問する</p>
意見 5		<p>同「必ず聞いて欲しい事」のうち まとめられるものはまとめてスリム化しておく</p> <p>例．①日常生活で困っている事がありますか？と ③佐賀に住んでいて不便に思うことはありますか？ は聞きたい部分（コア）が一緒なのでまとめる</p>
意見 6		<p>上記の件、まとめられる質問はまとめた上で 質問をつながる順番に並べ変えた方が良い</p> <p>（質問が頭に入って来やすい部分もあるし、 一つ一つの質問が関連付けられていくので 時間的にもスムーズになる効果が考えられる）</p>
意見 7		<p>上記の件、最後に「佐賀 J C に入りたいか？」 （今回参加して頂いてみて、面白い集団であると 感じてもらったかどうかは興味があるところ） （たった 1 回の回だが、我々が想像もしないくらい 仲良くなれる事だってあるかもしれない）</p>
意見 8		<p>上記の件、「佐賀にあったら助かるものは？」を 入れてみても良いかも</p>
意見 9		<p>上記の件、一旦、大枠をまとめると 「必ず聞いて欲しい事」を最上部に持って来ることで まず聞いて欲しいことであることを明確化します</p> <p>その下に、＋αの質問群を配置し、 その中からいくつか選んで質問して頂く流れへ</p>

意見 1 0		<p>上記の件、+ α の質問群の中に 「その他」も追加しておく (質疑応答を進める中で我々、国際・交流委員会が 準備した質問以外にも是非聞いてみたい質問が 出て来る可能性は十分あるし、その方が各グループ より一層楽しめる可能性もあるため)</p>
意見 1 1		<p>上記の件、そもそも、質問数に対し 使える時間が短いのではないかと (全て質問して、答えてもらうのは 物理的に不可能ではないのか)</p>
意見 1 2		<p>上記の件、テーブル毎に 1 ～ 2 の質問に留め、 1 つの質問を深掘りして行くスタイルへの変更を検討 (答えが○か×ではないので、きっと深掘りできる)</p>
意見 1 3		<p>上記の件、現在、国際・交流委員会が準備を している質問の中には、行政が既に実施している ものもあるかと思われ、行政が苦手としているような (なかなか聞き出せていないような) 質問に絞って 佐賀青年会議所での挑戦としてみてはいかがか</p>
意見 1 4		<p>上記の件、その様に構成をし直した上で、 万が一、盛り上がらないテーブルが出て来た場合にも 備えてやはり + α の質問も準備をしておく (当日は我々、国際・交流委員会のメンバーが 各テーブルについてサポートをしていく。 影のファシリテーターを担う。)</p>
意見 1 5		<p>「対外用のアンケート」が添付されていない → 《現在、鋭意作成中》</p>
意見 1 6		<p>その「アンケート」は紙ベースよりも データ (w e b) ベースの方が良いかもしれない</p>
意見 1 7		<p>各テーブルの発表はそれぞれに割り当てられた 1 つ (ないしは 2 つ) のものについて行うとする</p>

意見１		事業要項（企画） １０．連携するパートナー種別 『講師プロフィール及び選定理由書』に関して 書面中で「返事待ち」・「アポ済」の両方に 図形の○がかかっており講師進捗状況が どちらの状況にあるのか分からない
意見２		ディスカッションを行った結果、 どうなるのかが分からない（分かりづらい）
意見３		９．事業内容（目的達成のための手法） 『式次第』に関して 「６．ＪＣ宣言文朗読並びに綱領唱和」の後に 「佐賀青年会議所７０周年に向けての活動指針唱和」を 追加
意見４		同『■得られる効果』 ・青年会議所の奉仕の心を再確認してもらい まちづくり運動に繋がります。とあるが、 再確認をしたいのは“奉仕の心”だけなのか。
意見５		同『目的達成確認のための手法　WEBアンケート』の 終着点が分からない（分かりづらい）
意見６	高橋委員（遅刻のため）	１．実施に至る背景 昨今、新型コロナウイルスの影響により地域活動も自粛を 余儀なくされてこられました。という文章中の 「こられました」という敬語の表現は 誰に対してのものか（適切な表現なのか）
意見７	高橋委員（遅刻のため）	９．事業内容（目的達成のための手法） まずは大枠の説明を行った方が良いのではないかと （講演→ディスカッション→結果　という流れ）
意見８	高橋委員（遅刻のため）	同『■ハイブリッド時はチャット内にて ＱＲコードを貼ります。』はどういうことか。 （ブレイクアウトルームのことか。）

意見 9	高橋委員（遅刻のため）	13. 前年度からの引継ぎ事項 ①→②→⑤→④という順番になっているが このままで良いのか (⑤→④と順番が逆になっていないか) (③が飛んでしまっているのではないか)
意見 10	高橋委員（遅刻のため）	21. 審議対象資料 2) 案内文 文中で「仲秋の候」という季語が使用されているが 4月開催のため変更した方が良い

12. 【討議事項】

討議事項なし

13. 【報告事項】

古賀委員長より説明

報-1	公益社団法人日本青年会議所 2022年度会頭所信	総務・広報委員会
報-2	2022年度 理事長所信について	総務・広報委員会
報-3	2022年度 組織図について	総務・広報委員会
報-4	2022年度 輪番表について	総務・広報委員会
報-5	2022年度 京都会議について	まちづくり委員会
報-6	2022年度 佐賀青年会議所シニア・クラブ総会及び懇親会について	国際・交流委員会
報-7	2022年度 厄入厄晴祈願について	会員拡大・研修委員会
報-8	2022年度 仮会員研修について	会員拡大・研修委員会
報-9	2022年度 新入会員募集について	会員拡大・研修委員会
報-10	SNSアカウント運用状況について	総務・広報委員会
報-11	理事会オブザーブ参加推進およびLOMセクレタリー担当の輪番について	総務・広報委員会
報-12	アジェンダシステムの検討について	総務・広報委員会
報-13	会館清掃および潮音寺清掃輪番表について	事務局長

14. 次回委員会開催日について

2022年2月9日（火） 19時30分～ 佐賀青年会議所会館2階

※会議開催場所については変更可能性あり

15. 閉会の辞